

項目	内容
名称	メシマコブ [英]- [学名]Phellinus linteus (Berk. et Curt) Aoshima
概要	メシマコブは、日本、中国、中米、オーストラリアなどに分布するキノブタケ属のキノコで、クワに寄生する。中国語名は「桑黄」で、昔から漢方として止汗・利尿に使われているが、桑黄にはメシマコブ以外の同属のキノコも含まれる。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>・子実体、菌糸体：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に該当する。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・子実体(キノコの上のカサの部分)にアガリシン酸(agaricic acid)、アガリシン、ラリシン酸などを含む(29)。
分析法	-
有効性	
ヒ ト で の 評 価	循環器・呼吸器
	消化系・肝臓
	糖尿病・内分泌
	生殖・泌尿器
調べた文献の中に見当たらない。	調べた文献の中に見当たらない。
調べた文献の中に見当たらない。	調べた文献の中に見当たらない。

脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (2006039941) 日本臨床外科学会雑誌. 2005;66:735. (2008166284) 皮膚科の臨床. 2008;50(3);416-7. (2005001969) 肺癌 . 2004;44(3):167-71. (PMID:12882294) Biotechnol Lett. 2003 Jan;25(2):167-72. (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (2005052247) 日本癌治療学会誌. 2004;39(2);426.</p>